

本機を正しく動作させるため、下記の手順で取り付け・配線を確認してください。

② 取付角度設定・車両信号情報・拡張ユニット情報の確認をする

1 **MENU** を押す。



- メニュー画面 **行き先** が表示されます。

2 **情報・設定** にタッチする。

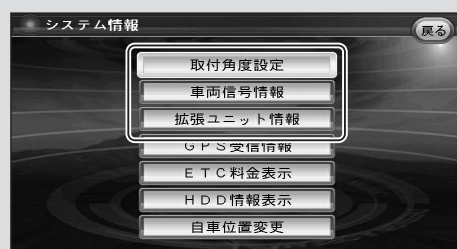


- メニュー画面 **情報・設定** が表示されます。

3 **システム情報** にタッチする。



4 **取付角度設定** / **車両信号情報** / **拡張ユニット情報** にタッチする。



5 ● **取付角度設定** を設定する。



取り付け角度を設定し、**決定** にタッチする。
調整範囲：-30° ~ +30° (5° ステップ)

ナビゲーション本体を取り付けた向きに応じて、下記の範囲で設定してください。

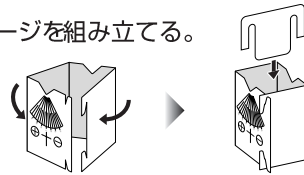


お願い

- SALASによる、立体駐車場などでの自転車位置測位の精度を向上させるため、必ず設定してください。(お買い上げ時は、「未設定」となっています。)

■ 取付角度を測る

① 取付ゲージを組み立てる。



② 車体が水平になる場所で、ナビゲーション本体に取付ゲージを下図のようであて、本体の取付角度を測る。

- ナビゲーション本体の向きに関わらず、**+**マークを車の進行方向に向けて測ってください。
- 床に置いた場合は、取付ゲージをナビゲーション本体の上に置いて、角度を測ってください。



お願い

- 取付ゲージを折ったり曲げたりしないでください。正確な角度が測れなくなります。

● **車両信号情報** を確認する。



- 「サイドブレーキ」「GPSアンテナ」「スモールランプ」「リバース」「スピード」「ACC電圧」を確認する。
- パルスリセット** にタッチして、「車速パルス」をリセットする。同じように、「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3Dセンサー補正」もリセットする。
- 現在地画面を表示させ、平均時速20 km以上で見通しの良い場所をしばらく(60分程度) 走行したあと、「車速パルス」「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3Dセンサー補正」を確認する。

サイドブレーキ	サイドブレーキを引くとON表示に変わりますか？
GPSアンテナ	ON表示になっていますか？
スモールランプ	車のライトスイッチをONにすると、ON表示に変わりますか？
リバース	シフトレバーをR (リバース) に入れると、ON表示に変わりますか？
スピード	自車の速度を表示します。
ACC電圧	12V (11~16V) になっていますか？
車速パルス※	リセットすると「0」になります。走行後、数字が変化していますか？
学習レベル	リセットすると「レベル1」になります。走行後、数字が変化していますか？ (レベル3が最大)
ジャイロ角度補正	リセットすると「未補正」になります。走行後、「補正完」になっていますか？
3Dセンサー補正	リセットすると「未補正」になります。走行後、「補正完」になっていますか？

※車から出力される車速パルスに一定の係数(車速補正係数)をかけて距離を算出し、より正確な自車位置を地図画面上に表示させることができます。(全自動距離補正システム)

● **拡張ユニット情報** を確認する。



SDメモリーカード	SDメモリーカードを挿入すると、ON表示に変わりますか？
ビーコンユニット※1	別売のVICSビーコンユニットを接続している場合、ON表示になっていますか？
ETCユニット※2	別売のETC車載器を接続している場合、ON表示になっていますか？
デジタルチューナー※3	別売のデジタルチューナーを接続している場合、ON表示になっていますか？

※1 CY-TBX55D

※2 CY-ET805D/CY-ET900D/CY-ET900KD

※3 TU-DTV100

お知らせ

- 次の場合にも「車速パルス」「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3Dセンサー補正」をリセットしてください。
 - 別の車に本機を載せかえた
 - 違うタイヤに交換した
 - タイヤをローテーションした
- 車種によっては、スピードをあげると自車マークが動かなくなることがありますが、補正処理を行っている間は故障ではありません。
- 市街地などで渋滞・停車を頻繁に繰り返すコースや右左折が多いコース、またGPS信号を受信しにくいコースでは補正処理に時間がかかり、学習内容に誤差が出る場合があります。

以上で取り付け・配線の確認は終了です。不完全な項目があるときは、正しく取り付け・配線されていない可能性があります。再度取り付け・配線を確認してください。